

中国情報（畜産）

2008年3月5日号

©2008年1月における中国の畜産物および飼料価格情勢

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年1月における中国の畜産物および飼料価格情勢の分析結果について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部畜牧業司が実施した全国470カ所の定点調査統計によると、2008年1月の豚産品、牛肉・羊肉（注：中国では、一般に綿羊とヤギを区別せずに「羊」と総称する。同様に、「羊肉」は綿羊肉とヤギ肉の総称。以下同じ）、鶏および丸どり価格は上昇、鶏卵、ヒナおよびトウモロコシ価格は下落した。1月の豚／穀物比（豚の販売価格に対する飼料費用の比率を表したもの。豚の販売価格÷穀物の価格で産出）は、これまで史上最高であった9を突破して9.41となり、前月比0.63ポイント上昇し、損益分岐点である5.5を17カ月連続で上回った。

1 豚産品価格は騰勢が明りょう

2008年1月の豚産品価格は再び史上最高を更新し、全国の子豚、豚及び豚肉の平均価格は、それぞれ1kg当たり29.66元、16.50元および25.53元で、前月比13.2%高、6.7%高および6.2%高となり、昨年11月以降3カ月連続の上昇となった。上昇幅を見ると、江西省の子豚価格が前月に比べやや下落したのを除き、その他の省・自治区の子豚価格はいずれも上昇した。うち山東省、福建省、湖南省、浙江省および陝西省では子豚価格の上昇幅が比較的大きく、20%を超えた。豚価格は全国いずれの省・自治区とも上昇したが、新疆ウイグル自治区、雲南省、陝西省および天津市では、上昇幅が10%を超えた。豚肉価格は華北地区で上昇幅が比較的大きく、天津市、河北省、内蒙古自治区および山西省では10%を超えた。価格水準を見ると、湖南省の子豚価格が1kg当たり41.19円で全国最高となり、

最低は江蘇省の19.38元であった。湖南省、湖北省、江西省、安徽省および貴州省など大雪やその後の凍結による災害が深刻であった地域の豚価格は比較的高く、その平均価格は1kg当たり17.18元となった。豚肉価格は上海市が27.96円で最高となり、雪害が深刻であった湖南省でも27元を超えた。

前年同月比では、子豚、豚および豚肉価格はそれぞれ144.7%高、72.8%高および71.2%高で、前月に比べそれぞれ15.2ポイント高、4.6ポイント高および4.3%高となった。

2 鶏卵価格は引き続き小幅に下落、鶏価格は上昇

2008年1月の全国の鶏卵平均価格は前月比0.3%安の1kg当たり7.92円で、4カ月連続の小幅下落となった。省別に見ると、中部地区の湖北省、湖南省、安徽省および華北地区の河北省、天津市、山西省の鶏卵価格は上昇し、うち安徽省および湖北省の鶏卵価格の上昇幅が比較的大きく、それぞれ15%高および10%高となった。東北三省、内蒙古自治区、生産地区および西北地区の鶏卵価格はやや下落し、うち新疆ウイグル自治区、雲南省、遼寧省、重慶市、内蒙古自治区では下落幅が5%を超えた。価格水準を見ると、東北地区の黒龍江省および遼寧省の鶏卵価格が比較的低く、1kg当たり6元以下となった。貴州省では鶏卵価格が11.78元となり、全国最高となった。鶏および丸どり価格は、それぞれ前月比3.0%高の1kg当たり13.97元および4.7%高の14.09元となった。レイヤーヒナ価格およびブロイラーヒナ価格は、それぞれ前月比6.6%安の1羽当たり2.61元および8.9%安の2.64元となった。

前年同月比では、鶏卵、鶏および丸どり価格はそれぞれ8.3%高、16.9%高および18.5%高となり、レイヤーヒナおよびブロイラーヒナ価格はそれぞれ10.0%高および11.0%高となった。

3 牛・羊肉価格は引き続き強い騰勢

2008年1月の牛肉平均価格は、前月比9.2%高の1kg当たり29.11円で、前月の上昇率に比べ3.7ポイント増加した。牛肉主産省である河北省、遼寧省、吉林省、山東省および河南省の平均価格は、同7.5%高の28.87元となった。牛肉の主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省および海南省では、同9.9%高の32.29元となった。

また、羊肉の平均価格は前月比7.4%高の1kg当たり30.26円で、前月の上昇率に比べ2.7ポイント増加した。羊肉主産地である河北省、内蒙古自治区、山東省、河南省、新疆ウイグル自治区における平均価格は、同6.5%高の29.05元となった。羊肉主要消費地である上海市、浙江省、福建省、広東省および海南省では、同5.7%高の33.12元となった。

前年同月比では、牛肉及び羊肉価格はそれぞれ48.2%高および46.7%高で、前月の上昇率に比べ、それぞれ9.8ポイントおよび5.6ポイント増加した。

4 トウモロコシ価格はわずかに下落、飼料価格は上昇

2008年1月の全国のトウモロコシ平均価格は、前月比0.4%安の1kg当たり1.75元となった。主産地である遼寧省、吉林省および黒龍江省のトウモロコシ価格は、それぞれ2.6%安の1.50元、2.9%安の1.39元および1.9%安の1.32元で、うち黒龍江省のトウモロコシ価格は全国最低となった。主要消費地である広東省のトウモロコシ価格が比較的高く、前月並みの2.04元となった。

輸入魚粉の平均価格は前月並みの1kg当たり8.50元、大豆粕は前月比1.7%高の3.89元となった。肥育豚、ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、それぞれ3.8%高の2.51元、3.1%高の2.66元および3.3%高の2.41元となった。

前年同月比では、大豆粕価格の上昇幅が比較的大きく、49.2%に達した。トウモロコシおよび輸入魚粉価格はそれぞれ16.8%高および8.9%高、肥育豚、ブロイラーおよびレイヤー配合飼料価格は、それぞれ26.9%高、22.1%高および22.1%高となった。

5 主産地の原料乳価格は急速に上昇

主産地である北京市、天津市、河北省、内蒙古自治区、山西省および黒龍江省の6省区市における原料乳平均価格は、前月比11.0%高の1kg当たり2.77元で、その上昇幅は史上最高を更新した。各省区市別には、天津市の原料乳価格が比較的高く、前月比32.8%高の3.56元となった。北京市および河北省はそれぞれ4.9%高の3.28元および9.1%高の3.05元となったほか、内蒙古自治区、黒龍江省および山西省はそれぞれ1.2%高の2.56元、9.2%高の2.50元および7.3%高の2.28元となった。

前年同月比では、上記6省市区の原料平均価格は43.8%高と、比較的その上昇幅が大きかった。